



東北地方

岩手縣縣道工事路線別割當

岩手縣では冷害対策應急農土木事業中數道工事路線を左の通決定する所があつた。

- ▲國道四號線△盛岡市一五、〇〇〇圓△沼宮内町一〇、〇〇〇圓△相去村五、〇〇〇圓△盛岡線△大迫町二、〇〇〇圓△達會部村一〇、〇〇〇圓△宮守村五、〇〇〇圓盛町二、〇〇〇圓▲一ノ關氣仙沼線△折壁村二、六〇〇圓▲福岡花輪線△淨法寺村四、〇〇〇圓▲小本、小島谷停車場線△田部村六、〇〇〇圓盛釜石線△立根村四、〇〇〇圓△吉濱村六、〇〇〇圓▲釜石宮古線△鶴住居村

- 二、〇〇〇圓▲藤澤花泉停車場線△藤澤村三、〇〇〇圓△月形村四、〇〇〇圓▲大槌遠野線△栗橋村一三、〇〇〇圓△青笹村一三、〇〇〇圓▲水澤増田線△若柳村一七、〇〇〇圓▲一ノ關登米線△眞瀧村八、五〇〇圓▲小本宮古線△小本村一二、〇〇〇圓△田老村一三、〇〇〇圓▲小本久慈線△普代村九、〇〇〇圓△野田村五、〇〇〇圓△宇部村一〇、〇〇〇圓▲岩泉久慈線△岩泉町二、六〇〇圓△山根村八、〇〇〇圓▲葛卷久慈線△久慈町五五〇圓△葛卷村七、五〇〇圓△山形村一五、〇〇〇圓△大川目村五、〇〇〇圓▲葛卷輕米線△江刺家伊保内村一八〇〇〇圓▲山伏雪石停車場線△御所村三三〇〇〇圓△山伏川尻停車場線△澤内村一四、〇〇〇圓△湯田村二、〇〇〇圓▲大迫黒澤

- 尻線△小山田村八、〇〇〇圓▲世田米鱒澤停車場線△世田米村一三、〇〇〇圓△小友村一〇、〇〇〇圓▲猿澤岩谷堂線△猿澤村七、〇〇〇圓△田原村七、〇〇〇圓▲大原岩谷堂線△興田村一五、〇〇〇圓△伊牛村一〇、〇〇〇圓▲小川盛岡線△小川村一二、一五〇圓▲瀧澤停車場線△瀧澤村六、〇〇〇圓▲盛岡宮古線△宮古町一、〇〇〇圓△盛岡市上小路二、〇〇〇圓▲盛岡久慈線△輕米町三、〇〇〇圓△大野村一、八〇〇圓▲附馬牛遠野線△附馬牛村五、〇〇〇圓▲梁川黒澤尻線△梁川村三、〇〇〇圓▲盛岡花輪線△荒澤村三、五〇〇圓△田頭村七、三〇〇圓△松尾村四、五〇〇圓▲盛一ノ關線△大船渡町二、五〇〇圓▲平館沼宮内線△寺田村四、〇〇〇圓▲福岡久慈線△爾薩體村五、〇〇〇圓▲久慈八戸線△種市村四、〇〇〇圓▲大迫石鳥谷停車場線△石鳥谷町六、五〇〇圓

關東地方

神奈川縣縣道の改修

神奈川縣では昭和十一年度に於て失業應急道路改修事業として神奈川下大崎線、片瀬鎌倉線、横濱厚木線を撰定した。之に依つて失業労働者に就勞の機會を興へて失業苦の緩和を圖ると同時に近時急激に發達せる自動車交通に便せんとするに在る尙之を詳記すれば△神奈川下大崎線（川崎市、橋

樹郡日吉村、横濱市北綱島町）多摩川に架設せる丸子橋の開通に伴ひ、東京府下大崎方面より横濱市に通ずる自動車交通は急激なる増加を來しつゝあるも之と連絡して横濱市に通ずべき交通の要衝に當る本路線は全く自動車を通ぜざるの現況にある爲め川崎市上丸子より橋樹郡日吉村を經て横濱市綱島に至る延長四、九〇〇米の區間と工事費二十一萬圓を以て改築する然して綱島より六角橋に至る區間は工費二百八十萬圓を要する大工事になるので目下横濱市土木局にて改修計畫を考究中で之が實現せば京濱國道の交通地獄を緩和京濱郊外道路の實現を見ることになる。

△片瀬鎌倉線（鎌倉町）片瀬鎌倉線は藤澤停車場江ノ島線に接続し鎌倉郡片瀬町より同郡鎌倉町に達する重要幹線にして産業上

は勿論遊覽道路としても重要性を有するに不拘幅員勾配曲線共に自動車交通に適せざるを以て延長五、八〇〇米を工事費五十五萬圓を以て改修することとし十一年度には鎌倉町地内延長一、五〇〇米の區間を工事費十五萬圓で改築する。

△横濱厚木線（都筑郡二俣川、都岡村）横濱市より縣下産業都邑たる厚木町に達する幹線道路にして縣は昭和七年度以降時局匡救及び失業應急事業として改築を實施して來たが尙ほ横濱市に近接せる個所が自動車交通に適せざる實狀にあるを以て路線の一部をも改築する。

北陸地方

福井縣の七橋架替施工

福井縣では總工費十三萬六千九百七十八圓を投じ昭和十一年度に於て次の七橋の架橋工事を施行することとなつた。

△大手橋（小濱町地籍延長八十四メートル鐵筋）△高塚橋（遠敷郡國富村地籍延長百十メートル鐵筋）△上城戸橋（足羽郡一乘

谷村地籍延長十七メートル鐵脚木橋）△瀬ヶ口橋（足羽郡下宇坂村地籍延長百十メートル鐵筋）△上梨子橋（坂井郡大安寺村地籍延長二百八十メートル鐵筋）△早瀬橋（三方郡北西郷村地籍延長二十五メートル鐵筋）△持越橋（今立郡上池田村地籍延長五十五メートル三鐵筋）

東海地方

三重縣下觀光道路の改修

三重縣では二ヶ年續續事業として縣道宇治山田、鳥羽線を總費七十萬圓で改修することとなつた（總延長一萬五千六百米内已改修三千三百米有效幅員六米で完成の曉には自動車をすりちかへることを得る二車路線となる本格的鋪裝を施す計畫で三ヶ所の鐵道、軌道との交叉は高低交叉として交通の安全を期する二ヶ年の後に至らば明粧せられたドライブ・ウェイが現出するのである。

近畿地方

大阪府泉南郡貝塚地内の新道

大阪府に於ては將來實現する新國道十六號線は南海電鐵の東側を走り市街地よりこれに通ずるためには多數の踏切を横斷する不便があるので、新國道と別に電鐵西側の市街地を貫通する幅員十メートルの補助道路新設を計畫し、その第一期事業として經費二十三萬圓を投じ、同町脇ヶ濱より、北中通村に至る一キロ半を十一年度内に完成することになり四月早々測量にかゝることになつた。又同町内の府道大土、岸和田線（紛河街道）のうち目下工事中の近義川、北中通村間、同牛瀧貝塚線で工事中の水間附近、町道では近義牛瀧線中の澤窪田間の各工事はいづれも三月までに竣工し、大貝塚の豫定交通網はこれで全部完成し新春とともに町勢の加速度的發展が期待されてゐる。

大阪と奈良を結ぶ自動車道の新計畫

東大阪電氣鐵道會社が去七年出願した自動車道の新設は此程主務大臣より免許の指令が下付せられた、該自動車道は大阪市東成區森町の城東練兵場南方を起點とし府下北河内郡住道村、生駒山北麓清瀧街道から縣下に入り縣境北邊の生駒郡富雄、北倭兩村を経て平城村押熊、伏見村西大寺に出で奈良市下三條町に入る延長三十二キロ餘で建設費四百萬圓をもつて全幅七メートルの自動車道の新設、事業法に適應し超スピードに堪へうる構造で有效幅員六メートルには舗裝を施す計畫であるが同路線は既設大軌電線と大體並行するものであり北和産業開發上の關係もあつて注目されてゐる。

奈良縣の府縣道大阪奈良線の完成をはかる

商工都市大阪と遊覽地奈良を結ぶ府縣道新大阪奈良線はひいて京神兩都市とも聯絡する近畿の重要な産業觀光道路として近き將來に國道編入が豫定され大阪府ではすでに府縣界龜ノ瀬まで坦々たる良道を完成、縣でも先年來これが改良を急ぎ國道十五號線の併用區間竣成とまつてこれに續く標本

法隆寺線の生駒郡片桐村米壽橋まで改修を進め他方龜ノ瀬土寺町明治橋間改良と共に明治橋—米壽橋間の未改修地生駒郡富郷、法隆寺、龍田各町村地内を經過する延長五七キロを殘すのみとなつてゐたが縣では近年各種需給産業物資の輸送増加と觀光上の利用増大に鑑みいよゝ同路線の緊要性を痛感し明年度國道培養府縣道改良計畫中にもこれを加へると共に地元の協力をまつて出来るだけ速かに完通をはかる方針に決定した。

四國地方

徳島縣知事の道路愛護會設立の發願

「道路を愛しませう」と全縣民に呼びかけることになつた縣では十一年度豫算に組まれた範圍内において實行に移すべく種々計畫を進めてゐるが右計畫では全縣下の町村を單位とする道路愛護會を組織せしめ、農閉期その他の機會において道路の入手及び維持にあたらしめ、愛護成績の優秀な順位

によつて、一等團體に獎勵金金三百圓、二等團體に金二百圓、三等團體に金百圓、四等團體に金五十圓。五等團體に賞狀を授與して功績を表彰することに決定したが。この愛護精神を強調しかつ全縣的の愛護精神として全縣民の贊助を得るため戸塚知事は近く道路愛護精神涵養の諭告を發して愛護運動に拍車をかけることになつた、なほ表彰式は毎年十一月三日の明治節佳辰を卜して盛大に舉行することになつてゐる。

香川縣高松の都市計畫道路網の決定

高松市都市計畫道路網は其筋の認可を得たので次の三十八路線を決定した。

東濱栗林線—起點東濱町、終點楠町（幅員一八メートル）△馬場前線—天神町、宮脇町（二〇メートル）△内町線—内町、内町（一八メートル）△栗林公園太田線—栗林町、鷺田村大字萬藏（二〇メートル）△高松港鷺田線—兵庫町、鷺田村大字坂田（一五メートル）△五番町木太線—五番町、春日橋西詰（一五メートル）△五番町西方寺線—五番町、香東橋東詰（一五メートル）△壽屋島線

壽町二丁目、木太村大字東濱（一五メートル）△壽町西濱新町線—壽町二丁目、西濱新町（一五メートル）△中新町西濱線—中新町、西濱町（一五メートル）△朝日町楠上線—朝日町、楠上町（一五メートル）△玉藻栗林公園線—玉藻町、中野町（一五メートル）△楠上町櫻町線—楠上、櫻町（一五メートル）△玉藻町本町線—玉藻町、本町（一五メートル）△玉藻町鶴屋町線—玉藻町、鶴屋（一五メートル）△朝日町線—福岡町、福岡町（一五メートル）福岡松島線—福岡町、松島町（一五メートル）△西通町濱野町線—西通町、濱野町（一五メートル）△内町栗林町線—内町、栗林（二二メートル）東濱線—東濱町、新村木町（二二メートル）△藤塚中野町線—藤塚、中野町（二二メートル）△西通町宮脇線—西通町、宮脇町（二二メートル）△宮脇西濱新町線—宮脇西濱、新町、（二二メートル）△西内町線—西内町、西内町（二二メートル）△福岡木太線—福岡町、太田村字上西原（一メートル）△福岡線—福岡町（一メートル）楠上元山線—楠上町から川添村大字元山（一メートル）△太田線—太田村大字福岡上、太田村大字太田、

（二二メートル）△櫻町元山線—楠上町、川添村大字元山（一メートル）△詰田川栗林公園線—木太村大字洲端道下、鷺田村大字坂田（一メートル）△木太鷺田線—木太村大字下西原、鷺田村大字坂田（一メートル）△築地西通町線—築地町、西通町（八メートル）△松島天神前線—松島町、八番丁（八メートル）△福岡通町線—福岡町、通町（八メートル）△新村木新道町線—新村木町、新通町（八メートル）△藤塚田町線—藤塚町、田町（八メートル）八番丁幸町線—八番丁、幸町（八メートル）なほ玉藻町地先約八千六百二十平方メートル、内町に二千三百平方メートルおよび同二千二百平方メートル、栗林町に千二百九十平方メートルの三ヶ所の廣場を設けることになつた。

高知縣下十市村の隧道着工

高知縣長岡郡十市村では豫て問題となり同村西部村民が多年の宿望なりし隣村三里村吹井坂へ通ずる隧道開工事は村田村長の英斷によりいよいよ去月二十日より着工順る順調に工事進捗しつゝあるが同隧道は延長僅かに六十七米、工費は敷地、附帶道路

費とも一萬三千圓を要し明年三月末までに竣工すと。

高知市内道路愛護會成る

高知縣高知市内初月區では道路を尊重する精神の涵養と道路の完備を期する爲新に道路愛護會を設立し其發會式を舊臘二十三日盛大に擧行した、泊知事の祝電、岸田木課長の祝詞が朗讀せられ丸山道路技手は「道路の今昔について」の題下に二時間餘に渉る講演があつた。

九州地方

福岡縣下飯塚の道路鋪裝

福岡縣嘉穂郡の炭都飯塚のメインストリート縣道飯塚、久留米線飯塚橋、武徳殿間千六百八十三メートル(幅員十二メートル)七十の道路鋪裝は豫て作業の都合上繰延となつてゐたが、準備成つたので十二月六日から飯塚土木管區の手で着工年内に車道を鋪裝引續き一月中旬までに人道をも竣成せしむることになつたが總工費二萬三百圓ヲ

レナイト式鋪裝で人道兩側には市當局で街路樹を植るはず。

朝鮮地方

平壤、鎮南浦間の道路鋪裝

平壤、鎮南浦間十餘里の産業道路を建設する平南道では總工費七十萬圓を投じ栗石鋪裝を行ふことに決定、明年度から道路の悪い箇所から部分的に工事に着手することになつた、完成すれば平壤、鎮南浦間の交通はますゝ便利となり兩府民は非常な利益を得るものと期待されてゐる。

滿洲地方

産業開發上からも治安維持上からも將又國防上からも交通施設の完備が諸般施設の根幹を爲すものであるとの見地から政府當局は銳意鐵道、國道の整備を企て着々其成績を擧げて兩者延長一萬キロを突破せんとするを見るに至つた、今國道に就いて之れを見るに元來滿洲には都會地以外に道路と

稱すべきものは皆無であつて冬の地面凍結を利用して原野を勝手放題に交通してゐたものである。従つて地方における道路の建設は全く滿洲國によつてはじめて施行されることになつたといふも過言でなく、いまヤトラック、バスなどの走行し得る大道路建設が全滿にわたる如く進捗してゐる

昭和八年 三、七三八キロ

昭和九年 二、九七〇キロ

昭和十年 一、六七八キロ

合計 八、三八六キロ

而して昭和十一年末には更に千五百キロを加へて一萬キロとなるもので鐵道、國道の兩者が相携へて明年を以て一萬キロ達成を目標とするに至つたことはまことに目覺ましき發展といはねばならぬ。

△右國道上にはいまや百五十路線の定期バス開通を見てゐるがその延長は實に一萬六千餘キロにおよんでゐる、これら交通諸施設の伸長とわが對滿投資の促進とは海上を通じての貨客交通を逐年股盛ならしめてゐる。